

みたけ夢だより



7月号

横浜市立みたけ台小学校

横浜市教育情報ネットワーク【Y・YNET】公開サイト <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mitakedai/>

祝50周年！ 学び続けるみたけの子

校長 谷口 佐智子

行事が盛りだくさんの6月でした。4年上郷宿泊体験学習も、5年西湖宿泊体験学習も無事に終了しました。学校では味わえない体験を通して、子どもたちの成長に繋がる機会になりました。

小中交流会では、みたけ台小学校が、ブロック校（みたけ台中学校・鉄小学校）へ授業公開をしました。小学1年生から中学生までの育ちや、チーム担任制や教科分担任制について、小中9年間を見通した授業づくりの話合いを行いました。



交通安全教室（1・4年）・田植え（5年）・区防災講座・市民防災センター見学（4年）・梨園見学（3年）・まちたんけん（2年）・区スピーチコンテスト・横浜子ども会議・地区懇談会（6年）など。各学年の学習の広がりや深まりが見えてきています。

50周年委員会（児童会）では、子どもレンジャーたちが「50周年イベント募集」を全校集会で提案し、「50周年ボックス（アンケート回収箱）」が一階のホールに設置されました。また、「第一回みたけっ子タイム」（たてわり活動）がスタートし、他学年との交流も充実してきています。



50周年記念授業（おやじの会）では、人生の先輩から素晴らしいお話を伺えました。小さい頃の

好きなことや夢の話でしたので、子どもたちにとって身近に感じられ、たくさん質問をしたり、自ら声をかけて話しかけたりする姿が見られました。おやじさん達と一緒に給食を食べました。おやじさんも子どもたちの素直さを可愛らしく思ってくださったようです。まちで出会ったとき、「〇〇さん、こんにちは。」とお互いに顔の繋がる関係になったら嬉しいです。

《記念授業のテーマ》

- ・3年生へ『インターネットのお店のひみつ』（戸田さん）
- ・4年生へ『ゲームセンターの裏側に潜入！プロが教える「遊び」を作る仕事』（菅沼さん）
- ・5年生『将来の夢が「まだ決まっていない」みんなへ』（小田さん・秦さん）
- ・6年生『「おもしろい」をトコトンおいかけろ!』（中野さん・渡邊さん）



《子どもの感想》

- ネットスーパーがすごいと思ったのは、すぐに計算したり、厚木の倉庫に一瞬で行けたりできることです。
- この授業を受けて、今いろいろなことに挑戦していけば、夢が見つけれられるということがわかりました。
- 未来の道は、今の経験やこれからの経験で決まるので、いろんな経験をして、自分の道を進んでいきたいです。
- これからの人生は楽しそうだなと思いました。自分の興味のあることに目を向けることが大事だと思いました。
- 話を聞いて、興味があることができたなら、迷わずやってみようと思いました。人生を変えるきっかけになりました。

まちの方々にあたたかく見守られ、このまちで育っているみたけの子は幸せだと思います。人と会って話を聞き、人から学ぶことを、これからの時代を生きる子どもたちには、大事にしてほしいと思うのです。そして、「みんなで学ぶみたけの子」の実現に向けて、学び続けてほしいと思っています。

引き続き、あたたかいご協力とご支援をよろしくお願いいたします。